


横浜市潮田地区センター 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和3年6月29日			
団体名	とくていひえいりかつどうほうじん つるみくみんちいきかつどうきょうかい 特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会		
代表者名	土田 和男 (理事長)	設立年月日	平成17年8月22日
団体所在地	横浜市鶴見区鶴見中央三丁目2番1号 横浜鶴見共同ビル207		
電話番号	045 (633) 8409	FAX 番号	045 (633) 8594
沿革 ・ 設立の経緯	平成7年4月	鶴見区自治連合会が中心となり、任意団体の「鶴見区民利用施設協会」を設立。平成17年までに管理委託12施設(末吉ほか5地区センター、上寺尾小ほか5コミュニティハウス、こどもログハウス、鶴見中央集会所)を運営	
	平成17年8月	17地区連合会長が発起人となり、特定非営利活動法人「鶴見区民地域活動協会」を設立	
	平成18年4月	指定管理7施設(5地区センター、1コミュニティハウス、鶴見中央集会所)、管理委託4施設(コミュニティハウス)を運営	
	平成23年4月	指定管理4施設(2地区センター、2コミュニティハウス)、管理委託4施設(コミュニティハウス)を運営	
	平成28年4月 ～現在	指定管理8施設(5地区センター、2コミュニティハウス、こどもログハウス)、管理委託4施設(コミュニティハウス)を運営 ※運営施設名は1ページに記載	
業務内容	<p>当法人は、鶴見区自治連合会が「市民利用施設等の管理運営に関する事業を行い、また、行政との協働事業を通じて、地域交流、まちづくり等の支援を行い、不特定多数の市民を対象に公益の増進に寄与すること」を目的に設立した NPO 法人であり、その強みと特徴を活かして、以下の業務を行っています。</p> <p>1. 市民利用施設の運営管理 …地域活動・交流拠点の運営管理</p> <p>2. 地域交流支援 …地域のネットワーク力を活かした活動や交流を促進する事業展開</p> <p>3. まちづくり等の支援 …行政、自治連合会、地域団体等と協働して「地域力の強化」「区内経済・活力の向上」「子どもから大人まで安心・元気に」を目指すまちづくりを支援</p> <div style="text-align: right;">  </div>		
担当者 連絡先	氏名	所 属	事務局
	電 話	F A X	045 (633) 8594
	E-mail		

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における本施設の指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

自治連合会が設立した地元 NPO 法人として、地域密着型の組織運営と地域のネットワーク力を活かした事業展開・交流促進を通じて「みんなとつながるまちづくり」を進めます。

◇ **地域に信頼される市民利用施設の管理運営**

安全性、利便性、快適性 の確保
挨拶、笑顔、傾聴 を基礎とする、利用者への対応
施設の老朽化への対応

◇ **地域交流・まちづくりへの支援**

主要施設に、担当理事（連合自治会長）を配置
自治会、地域団体との連携を強化し、地域との協働事業を展開

◇ **時代の変化への対応**

インターネット予約の導入、Twitter・Facebook による情報発信
Wi-Fi 環境の整備、少子高齢化への対応、多文化共生推進

◇ **行政との協働事業の展開**

施設の計画改修・修繕、災害時対応、あいねっと、新型コロナ対策、鶴見 3 大祭りへの支援など



地区 Ce 圏域図(約 1km)

イ 応募団体の業務における本施設の指定管理業務の位置づけ

- ・鶴見区の市民利用施設の管理運営と地域交流・まちづくり支援を目的とする当法人にとって、潮田地区の拠点として欠くことのできない施設であり、当法人が運営する地区センター5 館のネットワークの一翼を担っています。
- ・平成 7 年から任意団体時代を含めて、当法人が管理運営しており、多くの人材が育っています。
- ・当法人が運営する潮田公園コミュニティハウス・寛政中学校コミュニティハウスと連携します。
- ・潮田地域ケアプラザ、国際学生会館と連携して、潮田交流プラザ秋まつりを実施するほか、あいねっと、多文化共生を推進します。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

鶴見区の市民利用施設の管理運営に十分な経験と実績があります。

施設名	所在地	開始年月	業務区分	施設名	所在地	開始年月	業務区分
潮田地区センター	鶴見区本町通	平成 7 年 3 月	指定管理	鶴見中央コミハ	鶴見区鶴見中央	平成 22 年 12 月	指定管理
矢向地区センター	〃 矢向	平成 8 年 10 月	〃	白幡公園ログ	〃 東寺尾	平成 28 年 4 月	指定管理
生麦地区センター	〃 生麦	平成 28 年 4 月	〃	上寺尾小コミハ	〃 馬場	平成 7 年 3 月	業務委託
末吉地区センター	〃 上末吉	平成 28 年 4 月	〃	新鶴見小コミハ	〃 江ヶ崎	平成 7 年 4 月	〃
寺尾・鶴寿荘	〃 馬場	平成 28 年 4 月	〃	市場小コミハ	〃 元宮	平成 7 年 4 月	〃
潮田公園コミハ	〃 向井町	平成 12 年 4 月	〃	寛政中コミハ	〃 寛政町	平成 10 年 4 月	〃

※コミハ：コミュニティハウス、 ログ：こどもログハウス

(2) 潮田地区センター管理運営業務の基本方針について

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

イ 地域特性、地域ニーズ

ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

◇設置目的

- ・ 潮田地区を中心とした地域住民の自主的な活動と相互交流を促進する場

◇区政運営上の位置付け

区政運営方針の「災害に強いまちづくり」、「地域の力やつながりを育むまちづくり」、「鶴見の魅力を活かしたまちづくり」、「多文化共生のまちづくり」、「福祉のまちづくり」の実践の場として、次を重点に運営を行います。

- ・ 区防災施策への協力、自治会・町内会の活動支援、地域まちづくり支援
- ・ 鶴見の魅力を知る事業の展開、多文化共生のまちづくり推進
- ・ 潮田地域ケアプラザと連携したあいねっと支援、子育て支援・高齢者支援事業の実施
- ・ おもてなしの気持ちあふれるサービスの提供

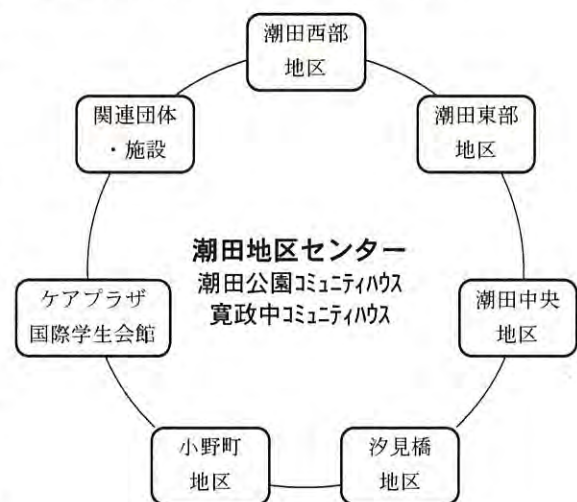
イ 地域特性、地域ニーズ

◇地域特性

- ・ 鶴見川と海側の工業地帯に挟まれた平坦な地域で、東部は川崎市に隣接しています。
- ・ 潮田神社例大祭に代表される伝統のある町（潮田5連合）である一方、平成以降に転入したマンション住民も多くなっています。
- ・ 沖縄、ラテン・アメリカに繋がる人々が多く住んでいます。
- ・ 少子高齢化が進み、福祉・健康課題が多い地域です。

◇地域ニーズ

- ・ 地域支援 ⇒ 自治会・町内会の活動支援、あいねっと推進支援、地域まちづくり支援
- ・ 多文化共生 ⇒ 国際学生会館、ABCジャパン、沖縄団体等と連携した事業
- ・ 子育て支援・こどもの居場所 ⇒ 子育て相談、絵本読み聞かせ、第三の居場所
- ・ 高齢者支援 ⇒ 健康づくり事業、スマホ教室など社会参加促進、余暇の充実



ウ 公の施設としての管理

- ・ 人権を尊重し、笑顔、親切、平等、公平、公正に対応します。
- ・ インターネットによる公平・公正・効率的な利用予約を実施します。(令和元年導入済)
- ・ 1コマ2時間単位、1日6コマで多くの方に利用の機会を提供します。
- ・ 平日参加できない方に対して機会を提供するため、土・日実施の事業を増加します。
- ・ 安全、安心、快適に利用できるように、日常点検、清掃など環境整備に努めます。
- ・ 利用者の意見・要望を把握してサービス向上に取り組みます。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

- ・法人事務局が各施設をバックアップして契約、経理、労務等の事務を一元管理します。
- ・施設の職員は、管理運営や利用者対応に専念できる体制になっています。
- ・地域から「地域アドバイザー」を選出していただき、地域と館との連絡・調整を行います。

◆職員の構成と雇用の形態

- ・館長 1 名、副館長 1 名、主任 3 名、スタッフ 14 名の計 19 名で構成

職種	人数	雇用形態	勤務時間・日数	業務内容
館長	1	常勤職員	7 時間・週 5 日	管理運営の総括責任者、防火管理者、地域活動推進者
副館長	1	常勤職員	7 時間・週 5 日	館長代理、庶務・経理、衛生推進者
主任	3	日給職員	7 時間・月 12～15 日	館長・副館長補佐、自主事業企画
スタッフ	14	時給職員	4.25 時間・月 12 日	利用の受付、施設管理・整理、用具の貸出、自主事業補助

◆職員の職能

- ・館長：管理能力が高く、自治会・町内会、学校、地域団体と協力・連携できる人材を配置
- ・副館長：庶務・経理の実務能力があり、将来の館長候補を配置
- ・主任：事業企画、コミュニケーション能力の高い職員を配置
- ・スタッフ：ボランティア精神があり、接客スキルの高い職員を配置

◆勤務体制

- ・常勤職員又は主任が、最低 1 名以上在館することを基本に、シフトを組んで勤務します。
- ・利用者が多い時間帯、自主事業実施時などは、常勤職員又は主任が複数勤務します。
- ・スタッフは、各時間帯とも 2 名勤務、交代時に引継ぎができるよう勤務時間を重ねています。
- ・スタッフは、各時間帯とも 5 人又は 4 人登録しているため急病等でもシフトに穴が開きません。

時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
						開館時間							
常勤・主任(早番)	1~2人												
常勤・主任(遅番)	1~2人												
A スタッフ(午前)	2人												
B スタッフ(午後)	2人												
C スタッフ(夜間)	2人												

◆新規採用

- ・新規スタッフは鶴見区内、特に近隣から公募します。潮田 5 連合の掲示板及び班回覧により、地域の事情に明るい人材を確保します。
- ・利用者がスタッフに、スタッフが利用者になることにより、利用者と管理運営者が対立関係ではなく、協調関係にあるべきという地区センターの基本理念の実現を目指します。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

◆個人情報保護の体制

当法人は、個人情報の適正な取扱について、組織を挙げて取り組むために以下の規程を定め、全職員に対し、毎年度初めの研修及び定例ミーティングにおいて周知徹底を図っています。

- ・「個人情報の保護に関する規程」「個人情報保護方針」（平成 29 年 6 月制定）
- ・「特定個人情報（マイナンバー）取扱規程」「特定個人情報についての基本方針」（平成 28 年 1 月）

そのうち個人情報保護方針では、利用目的と取扱責任者等を以下のとおり定め、当法人ホームページに公開しています（抜粋）

【利用目的】 当法人は、個人情報を以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

個人情報の区分	利用目的
利用者	施設利用手続き(利用申込、自主事業申込、図書利用)及び連絡
自主事業講師	自主事業実施、打合せの連絡
職員	職員の雇用管理、勤怠管理
自治会役員、各種委員会委員	施設の運営に関する依頼、連絡

【取扱責任者】 当法人における個人情報の取扱責任者は以下のとおりです。

最高責任者(全体統括)	事務局長	個人情報の取扱について、最終責任を負う。
運用責任者(事務局)	事務局総務担当職員	事務局で取り扱う個人情報の責任者
運用責任者(施設)	施設長	施設で取り扱う個人情報の責任者

◆研修計画

①研修体制

- ・施設研修（職場研修）、法人研修、横浜市等が実施する研修への派遣の 3 本立てで実施します。
- ・職員のキャリアアップを想定した階層別研修を実施します。
- ・利用者に気持ちよく利用していただけるよう、接遇マナー、人権尊重を重視します。
- ・災害対応や事故防止、地域連携など重要な課題についても積極的に取り組みます。

区分	主な実施内容
スタッフ	OJTによる習熟度の向上、個人情報保護、事故防止、接遇マナー、人権
主任	OJTによる習熟度の向上、個人情報保護、事故防止、人権、事業企画、新任主任研修
副館長	法人の基本方針、人権、会計経理、衛生推進者、新任副館長研修
館長	法人の財務、労務管理、リスク管理、設備管理、防災計画、区政運営方針、地域まちづくり
課題別	災害対策、新型コロナ対策、ICT活用、地域理解、人権

②人材育成（キャリア形成とモチベーションの向上）

- ・職員全員に意向調査・面談を実施して、他館への異動も含めて人材育成を図ります。
- ・職員の様々なスキルを活かして自主事業の講師のできる人材を育成します。
- ・職員の意欲・能力により、スタッフ ⇒ 主任 ⇒ 副館長 ⇒ 館長 と昇任させます。
- ・職員表彰制度 日々の業務に加え、地域活動、自主事業への貢献の高い職員を表彰します。

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

◇横浜市防災計画・鶴見区防災計画に基づく対応

- ・鶴見区と災害時等における施設利用の協力に関する協定を締結
- ・緊急時館長連絡網の整備（パソコン、携帯メール同時受信）
- ・緊急地震速報・気象警報受信FMラジオ設置、懐中電灯配備
- ・自動販売機は、災害ベンダー対応機を設置
- ・防災備蓄庫設置（ミネラルウォーター168本備蓄）

3施設合同防災訓練



◇潮田交流プラザ（潮田地区センター・潮田地域ケアプラザ・国際学生会館）の防災体制

- ・3施設長が防火管理者、国際学生会館館長が統括防火管理者となっています。
- ・国際学生会館は津波避難施設に、潮田地域ケアプラザは福祉避難所に指定されています。
- ・災害発生時には、各施設の役割を踏まえて、3施設が連携して対処します。
令和元年10月の台風19号発生時には、3施設長が泊まり連携して対処しました。
- ・潮田交流プラザ合同防災訓練を年2回実施します。
- ・消防署の指導の下、消火訓練、避難誘導訓練、AED使用訓練等を実施します。

◇区内在住職員で構成する緊急体制

- ・常勤者、スタッフは区内在住者で構成（令和3年6月現在 19名中18名）
- ・複数の近隣在住者が15分以内に集合できる体制を確立

◇地域との連携

- ・地域防災拠点運営委員（学校長・連合町内会長）は運営協議会の委員でもあり、非常時の連携が可能です。
- ・地域の町内会長・自治会長、学校とは日常的に顔の見える関係を構築しています。

◇危機管理マニュアルの整備

- ・火災、台風、地震、不審者、事故、盗難等に対応したマニュアルを整備して研修実施
- ・緊急連絡網（法人事務局、地区センター、区役所、警察、消防）を整備
- ・非常時の行動手順、避難経路等を館内に掲示

◇安全・安心な施設運営（犯罪等の防止）

- ・防犯カメラ（共用部、施設内）モニターにより目の届かない場所の安全を確保
- ・夜間は、専用部は機械警備、共用部は人的警備により万全を期します。
- ・少年補導員による防犯パトロール
- ・定期的に巡回する小中学校指導教諭との情報共有

非常口&避難経路図



◇事故防止

- ・火の元、水回り、電気、戸締り確認など業務日誌により毎日確認
- ・事故等の発生事例、ヒヤリハット事例の共有
⇒ 館長会、館の定例ミーティングにおいて共有と注意喚起を行っています。

◇施設及び設備の故障の予防については、P11（6）に記載

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

公民館、児童館、図書館、体育館の機能のある生涯学習施設として、様々な人々が集い、交流し、活動拠点となることで、地域コミュニティの醸成と地域連帯意識の形成を図ります。

◇貸館事業

地区センターの大きな業務の一つは貸館の運営です。個人利用は、利用料金収入には、直接、反映しませんが、予約なしに無料で気軽に利用できる貴重な場です。プレイルームは乳幼児の保護者支援、ロビーは、こどもの「第三の居場所」、娯楽コーナーは、主として高齢者の居場所として機能させます。図書コーナーは、新刊書を充実することにより、地域のミニ図書館として機能させます。

部屋・体育室の団体利用は、地域住民のサークル活動の拠点としての場を提供します。

◇自主事業（詳細は、10ページ（5）自主事業計画参照）

幅広いニーズに応える多様な事業を用意するとともに、子育て支援や高齢者の生きがい・健康づくりなど、地域貢献事業に取り組みます。

◇地域事業

潮田地区連合自治会の活動支援、あいねっと潮田地区別計画の推進、自治会、地区社会福祉協議会、学校行事への参加、商店街など潮田地区のまちの活性化に関わります。

イ 利用促進策

◇現状分析

コロナ禍の長期化で、こどもと高齢者を中心に利用者が大幅に減少しています。

今後、コロナ禍が収束しても、今までの利用者は容易には戻らないことが想定されます。

交流機能を早期に回復するとともに、収束後を見通して新規利用者の開拓を図ります。

◇対応策

①施設の広報・PR強化

- ・自治会町内会に加え、マンション管理組合、学校等への広報
- ・インターネット、ミニコミ誌等を活用したPR

②利用者サービスの向上

- ・会議室、ロビーへのWi-Fi環境の整備
- ・図書コーナーの充実（新刊図書年200冊購入）

③魅力的な自主事業の展開

- ・土曜、日曜に開催する事業の増、当日に参加可能な事業の拡大
- ・地区センター利用の契機となり、継続利用に繋がる事業を実施します。

④関係機関との連携促進

- ・つるみ区民活動支援センターとの連携（地域人材の育成、情報共有）
- ・潮田地域ケアプラザ・国際学生会館との共催事業や「鶴見・あいねっと」への参画

東日本大震災写真展



(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について(※地区センターのみ該当)

ウ 利用料金の設定について

◇基本的な考え方

横浜市地区センター条例を基準に料金設定します。利用時間区分・各部屋の利用料金は、定着しており、変更の要望はないことから、現行の利用料金体系を継続します。

令和元年に導入したインターネット予約の普及・促進により、部屋の稼働率の向上に努めます。

◇利用時間区分(表1)

多くの利用者に利用の機会を提供するため、2時間1枠、1日6枠を維持します。

当日、空きがあれば1時間単位で延長利用を可とします。

◇各部屋の利用料金(表2)

和室・料理室など稼働率が低い部屋がありますが、利用料金引き下げで、利用を増加させることは困難と考えられます。利用料金は現行通りとして、自主事業による利用の喚起を図ります。

表1 利用時間の区分

午前	1	9:00~11:00
	2	11:00~13:00
午後	1	13:00~15:00
	2	15:00~17:00
夜間	1	17:00~19:00
	2	19:00~21:00

表2 部屋別利用料金(1区分)

和室	640円	
工芸室	520円	
中会議室	720円	
小会議室	340円	
料理室	620円	
トレーニングルーム	500円	
体育室	全面	1,200円
	3分の2	800円
	3分の1	400円

◇インターネット予約導入による利用料金収入の増加

- ・コンピューターによる公平・公正な抽選の実施
- ・平日、来館できない方への利用機会の提供
- ・パソコン・スマホから365日・24時間予約可能
- ・高齢者等、苦手な方にはスタッフが代行入力
- ・リアルタイムで、空き状況が確認できます。
- ・利用者の手間を省くとともに、事務の効率化を実現
- ・稼働率の増加、利用料金収入の増加が期待できます。



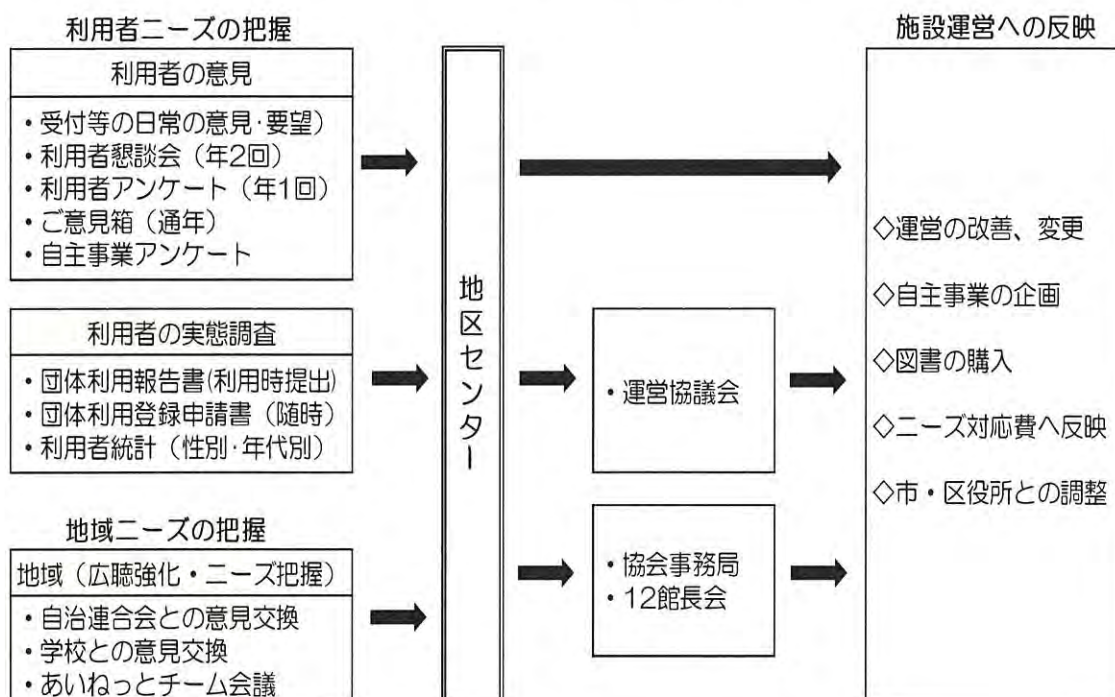
(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

実際の利用者だけでなく、潜在的ニーズ把握に努めます。広聴機能を高めて、様々なジャンルの方々のご意見を取り入れ、地域課題の把握、利用の拡大・促進につなげます。

(図) 利用者ニーズの把握と運営への反映



オ 利用者サービス向上の取組

- ① インターネット予約の導入(令和元年5月)
- ② 会議室・ロビーへのWi-Fiの導入
- ③ 自主事業のインターネット申込、スマホ決済の検討
- ④ 当日、空室の会議室を学習室として開放
- ⑤ 多種・多様な自主事業の開催

カ ニーズ対応費の使途について

利用者サービスの向上につながることを目的に、効果的な予算執行を行います。

- ・全国の公立図書館の貸出状況を踏まえた図書の購入(年間200冊)
- ・利用者要望に応えた備品等の購入
- ・潮田交流プラザ秋まつり、うしおだこどもフェスタ その他イベント費用

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

◆情報公開

- ①指定管理業務にかかわる情報は、区及び当法人のホームページに公開しています。
- ②ホームページで施設の利用方法や自主事業の案内などを掲載し、利用者アンケート結果及び回答は館内に掲示しています。

◆人権尊重

施設運営の根幹である人権尊重については、引き続き、館長、主任、スタッフなどすべての職員に研修を実施するほか、様々な機会をとらえて啓発に努めます。

◆障害者福祉政策

- ①障害者差別解消法を踏まえた障害者への合理的配慮（聴覚障害者への筆談など）
- ②認知症理解研修の実施

◆環境への配慮

- ①ヨコハマ3R夢プランに沿って廃棄物の分別・資源化を引き続き徹底します。
- ②節電（照明のLED化）に心掛けCO₂削減に努めています。

◆市内中小企業優先発注

- ①施設管理点検関係は、区内中小企業に優先して依頼しています。
- ②消耗品の購入は区内中小企業を優先し、備品の購入は市内中小企業を優先しています。

◆男女共同参画政策

- ①職員総数 162人 女性：83%、男性：17% 内、常勤職員の女性の割合は71%。
- ②当法人が運営する12施設の館長中8館は女性を登用
- ③男女が性別の区別なく参加できる、自主事業を展開します。

◆多文化共生

- ①多文化共生のまちづくり宣言を踏まえて、多くの外国人が暮らす街として、誰もが利用・参加しやすい施設運営と自主事業の充実に引き続き進めます。
- ②沖縄団体、ABCジャパン、国際学生会館等と連携して、多文化共生事業を展開します。

◆読書活動推進

- ①新刊図書を充実させ、新刊が手軽に借りられる街の小さな図書館づくりを進めます。
- ②図書選定は、全国の公立図書館の状況を考慮して良書を購入します。

◆あいねっと推進支援

- ①あいねっと潮田地区推進会議への参加・地区計画推進支援
- ②健康づくり推進会議へ参加

◆地域の活動拠点として、他の施設とともに地域の課題や情報の共有を図る体制

- ①地区連合自治会、地区社会福祉協議会の行事への参加、会長との意見交換
- ②あいねっと支援チーム会議（区役所、区社会福祉協議会、潮田地域ケアプラザ）と課題共有
- ③小中学校 学校・家庭・地域連携事業実行委員会への参加、巡回する指導教諭との意見交換
- ④3施設会（国際学生会館・潮田地域ケアプラザ、潮田地区センター）で、毎月、情報共有

(5) 自主事業計画

●基本的な考え方

年齢・性別、国籍を問わず、幅広い層の方々に地区センターを利用していただくために、多様な事業を用意します。

従来の自治会・町内会、保育所、学校、企業などの団体に加えて、福祉保健センター、福祉・保健、まちづくりなど様々な団体と連携することにより、魅力ある事業を展開していきます。

	事業数	延べ日数
平成28年度	45	95
平成29年度	46	90
平成30年度	47	101
令和元年度	55	100
令和2年度	20	35
令和3年度(予定)	47	90

●次期自主事業計画(詳細は、様式3・4に記載)

・子育て支援

未就学児とその保護者を対象として、リズム遊びなど子育て支援事業を実施
プレイルーム、図書コーナーの絵本なども活用

・こどもの健全育成

小学生を主たる対象として、「第三の居場所」として機能するように様々な事業実施
令和4年度から、1日こどもの日「うしおだこどもフェスタ」を実施

・高齢者の支援(生きがい・社会参加・健康づくり)

スマホ教室など社会参加促進やフレイル予防など健康づくり事業を実施

・多文化共生・国際理解

沖縄(2022年沖縄返還50年)やラテン・アメリカの文化紹介など、多文化共生のまちづくり事業を関係団体と協働で実施

・鶴見の魅力を知る(歴史・文化、自然)

總持寺や花月園など鶴見の歴史・文化、鶴見川など鶴見に関する事業を実施

・趣味・生活

カクテル教室、クラシック・ポピュラーコンサート

・交流・まちづくり

潮田交流プラザ秋まつり、ビブリオバトル、チャリティダンス、けん玉道場
鶴見の魅力・課題を見つけるまちづくりミーティング「つるみみらい会議」の開催

・施設間連携事業

横浜芸術アクションパートナー事業、鶴見史跡巡りリレー講座

リズム遊び



鶴見線と街の歴史



ベビーマッサージ



寄席(落語)



スマホ教室



第九コンサート



スリランカ講座



つるみみらい会議



(6) 建物の維持管理計画

◆施設の維持管理業務

安全・安心で快適な環境維持及び施設長寿命化の見地から、横浜市と連携強化・情報共有を図りながら計画的かつ効果的な保全・更新を進めます。

①建築物保守管理・設備機器管理・環境衛生管理

- ・専門業者による設備管理・点検

中央監視室に保守管理業者が常駐して、設備管理を実施しています。

電気設備、空調機器、エレベーター、自動ドア、給水施設、水質検査等、法定点検は、必要な頻度、専門業者による点検を行います。

- ・職員による点検

職員による時間毎(午前・午後・夜間)の点検実施(毎日)チェックリストに基づき確認します。

②清掃

- ・専門業者による清掃

日常清掃(毎日)、定期清掃(年1回から6回)

- ・職員による清掃

開館前と閉館前の軽易な清掃(毎日)、開館時間内は、汚れた場合に清掃(随時)

③外構・植栽

専門業者による植栽管理、害虫駆除(薬剤散布等) 年2回

◆施設の老朽化と積極的な修繕対応

潮田地区センターのある潮田交流プラザ(国際学生会館、潮田地域ケアプラザとの複合館)は、平成6年5月竣工で、経年劣化による建築・設備関係の故障、不具合が多くなりました。

3施設で、毎月、施設長会を開催して、情報共有と対応策を検討しています。

施設管理者点検、建築基準法第12条点検の結果等を踏まえて、適宜、技術相談票を作成して、アドバイスをを得るなど、横浜市と連携して適切に対処します。

1件60万円未満の修繕については、優先順位をつけて引き続き積極的に対応してまいります。

主な実績(H28~R2)

エレベーター更新工事(市施工)、USG工事(市財源措置)、バスケットゴール修繕
空調機修繕、非常用照明器具交換、防犯ビデオ交換、ウォータークーラー設備更新

◆効率化の工夫

①職員による日常点検をきめ細かく行い、早期発見・早期対応します。また、軽易な修繕は、業者に発注することなく職員又は常駐の保守管理業者が実施することで、経費の抑制に努めます。

②事務局、館長会等で、一定規模以上の修繕について情報共有を行います。修繕実施に当たっては緊急性、必要性、費用など優先順位をつけて、効率的・計画的に進めます。

③公共施設として、清潔で安全な施設利用を利用者に呼びかけ、地域・利用者一体となった維持管理に努めます。

(7) 収支計画 (収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について (※地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

(積算の前提) 令和 4 年度～休館・時間短縮なし、令和 5 年度～利用制限撤廃

令和 4 年度の体育室天井工事に伴う利用料金収入の減収分は見込みません。

コロナ禍で、離れた利用者を取り戻すことは容易ではありませんが、次の対策により段階的に収入の増加を図ります。

- ①利用料金収入は稼働率 1%について 6 万 5 千円の増収になります。稼働率を段階的に向上させることにより、利用料金収入の増収を図ります。
- ②魅力的な新規の自主事業を実施して、新たな参加者を開拓します。
- ③自動販売機は、来館者のニーズに応えた飲料を用意します。

<利用料金収入計画の設定>

	R 元年度	R2 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度
稼働率	52.6%	39%	45%	49%	52%	53%	54%
利用料金収入	3,114 千円	1,966 千円	2,907 千円	3,165 千円	3,358 千円	3,423 千円	3,488 千円

R 元年度の利用料金収入は、休館補正を行うと 3,390 千円

イ 増収策について

①利用料金収入の増加

- ・インターネット予約の導入 (令和元年 5 月) により、リアルタイムで空き情報がわかるようになり利便性が飛躍的に向上しました。予約システムの PR により、稼働率の向上を図ります。
- ・新たな利用サークルを開拓することで、会議室、工芸室等の利用を促進します。
- ・地区センターの利用の契機となる事業を実施して、継続利用に繋がるようにします。

②自主事業収入の確保

- ・魅力的な事業を実施することにより、参加者を確保します。
- ・自主事業で利益を上げることは考えていませんが、受益者負担として、無理のない範囲で、適切な参加費を設定することで、増収を図ります。

人気の講座 (鶴見の歴史)



③雑収入の増加

- ・コピー機、印刷機は、利用者サービスの一環で実施します。従って、利益を上げることを主たる目的としていませんが、自治会等の資料印刷に協力することで、収入を確保します。
- ・自動販売機については、利用者の段階的な回復により、収入の回復を見込みます。

(7) 収支計画 (支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

<基本的な考え方>

当法人の「経理規程」に基づき、最小の経費でその目的を達成し、かつその効果を最大限発揮するよう努めます。

また、区内の地区センター・コミュニティハウス 12 施設を管理運営しているスケールメリットを活かして、人件費や管理事務の一本化を図ることで、経費の削減や執行の効率化を行っていきます。

<具体案>

①人件費

- ・当法人の給与基準及び就業規則に基づき積算します。
- ・「指定管理者制度における賃金水準スライド」を踏まえ、算定します。
- ・職員は施設の近隣地域からの採用を基本とし、通勤手当の削減を図ります。
- ・経常業務以外の人件費を見直し、抑制します。

②事務費

- ・開館以来、27 年が経過しており、必要な備品等は整備されていることから削減します。

③管理費 A (光熱水費)

- ・増加が見込まれますが、利用者サービスの低下を招かない範囲で節減に努めます。
- ・設備更新において、照明の LED 化など省エネルギー効果を踏まえた更新を行います。

④管理費 B (清掃・警備・設備保全)

- ・3 施設合同の指名競争入札等により、経費の適正化を図ります。

⑤管理費 B (修繕費)

修繕箇所は、日常点検等から早期に発見します。

軽易な修繕は、業者に発注することなく、職員又は常駐の設備管理スタッフが行います。

法人事務局で、緊急性など優先順位をつけて、必要なものは積極的に対応します。

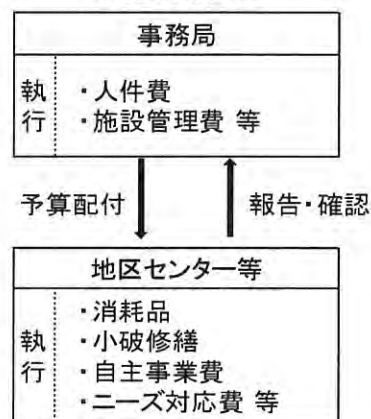
⑥自主事業費

内部講師の活用、参加費の見直しにより指定管理料充当額は減少させますが、地域ニーズに応える必要な事業は引き続き継続して実施します。

⑦ニーズ対応費

利用料金収入の 1/3 を確保して、図書購入、イベント経費など利用者に還元します。

予算執行体制



<経費節減の考え方>

- ・事務費、管理費などすべての経費について、聖域なき見直しをします。
- ・10 万円以上の支出は、必ず、見積合わせをします。
- ・経理の適正化について、館長会等で周知するほか、施設間の相互チェックを行います。

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

当法人では、新型コロナウイルス感染症等に関して、国の基本的対処方針、神奈川県対処方針及び横浜市の「市民利用施設等の感染予防・拡大防止に係る基本的対応事項」ほか通知等を遵守し、また、区役所の指導を得て施設の消毒等を徹底してまいりました。

この間、利用者はもとより地域の協力も得て、施設を原因とする感染や施設内での感染拡大は起きていません。引き続き、安全で快適な施設運営のため一層の対策を進めるとともに、当法人の持つネットワークを生かして地域への啓発等に積極的に取り組みます。

◆基本的な考え方

新型コロナウイルスの感染期には、感染拡大防止を最優先とした管理運営を行います。併せて、施設所管課、区福祉保健センター及び地域の皆様と緊密な連携のもとに適切な感染予防策を講じて、地域住民の活動・相互交流の場としての役割と責務を積極的に果たしてまいります。

◆感染防止対策

- ・ 神奈川 LINE コロナお知らせシステムの導入
- ・ 入館時の検温・手指のアルコール消毒の実施、受付への飛沫防止カーテン設置
- ・ 利用者への感染防止の注意喚起（掲示・団体へのチラシ配布）
- ・ マスクの着用、社会的距離の確保、施設内の消毒、換気の実施
- ・ 横浜市ガイドラインによる会議室、体育室等の利用人数等の制限
- ・ 職員へのスタッフ会議等での感染防止の注意喚起
- ・ 内部会議のオンライン開催
- ・ 自治会町内会と連携して地域への情報発信

入館時の検温



YSF ロボット研究部による
自動消毒液ロボット



利用者への注意喚起



◆自主事業開催の工夫

- ・ 人数を制限して回数を増やすなど開催方法の工夫
- ・ 飛沫感染のリスクの高い事業の自粛
- ・ 3つの密を回避するため、会議室、ロビーで実施していた事業の体育室への変更
- ・ オンライン講座、動画配信による開催

◆利用料金収入減に対する対応策

- ・ 新規団体開拓による収入減の抑制
- ・ 利用者ニーズの低いカラオケの廃止など支出の削減
- ・ 自主事業の参加費の見直しによる指定管理料充当額の縮減
- ・ 内部（公的機関を含む）講師や地域人材、ボランティア団体の積極的な活用

◆感染防止を踏まえた予約受付

- ・ インターネット予約システム（導入済）の活用
- ・ 利用日当日の料金収受

横浜市潮田地区センター 自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 ベビーマッサージ (全3回×2)	親子(乳幼児)	42,000	26,000	16,000	36,000	0	6,000
	8組						
	1000円						
2 リズム体操 (全3回×2)	親子(未就学児)	42,000	22,000	20,000	36,000	0	6,000
	10組						
	1000円						
3 英語で遊ぼう♪ (全1回×2)	親子(未就学児)	12,000	2,000	10,000	12,000	0	0
	10組						
	500円						
4 父親育児講座 (全1回) *共催：潮田地域ケアプラザ	親子(乳幼児)	0	0	0	0	0	0
	10組						
	無料						
5 はなしのお宿 (全11回)	親子(未就学児)	33,000	33,000	0	33,000	0	0
	当日参加自由						
	無料						
6 子育て相談 (全50回) *主催：こども家庭支援課	親子(未就学児)	0	0	0	0	0	0
	当日参加自由						
	無料						
7 うしおだこどもフェスタ 【新規】(全1回) *共催：つるみ子育て園育ちフォーラム	小学生	0	0	0	0	0	0
	当日参加自由						
	無料						
8 こども化学講座 (全1回)	小学生	8,000	3,000	5,000	6,000	2,000	0
	10人						
	500円						
9 親子木工教室 (全1回)	親子(小学生)	7,000	1,000	6,000	0	5,000	2,000
	10組						
	600円						
10 こどもアドベンチャー *共催：SFH (全1回×2)	小学生	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
11 夏休み卓球教室 (全4回)	小学生ほか	40,000	30,000	10,000	36,000	0	4,000
	20人						
	500円						
12 ハロウィン写真展 【新規】(全1回)	どなたでも	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	参加自由						
	無料						
13 認知症キッズサポーター講座 (全1回)	小中学生	0	0	0	0	0	0
	参加自由						
	無料						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
14 書初め教室 (全1回)	小学生	10,000	7,000	3,000	9,000	1,000	0
	10人						
	300円						
15 スマホ講座 (全3回×2)	成人	78,000	42,000	36,000	66,000	12,000	0
	12人						
	1500円						
16 健康体操 (全4回×2)	成人	56,000	36,000	20,000	48,000	0	8,000
	10人						
	1000円						
17 フレイル予防講座 【新規】(全1回)	成人	13,000	13,000	0	12,000	0	1,000
	30人						
	無料						
18 ボッチャ体験(全1回)	成人	14,000	9,000	5,000	12,000	0	2,000
	16人						
	300円						
19 落語 (全1回)	成人	18,000	12,000	6,000	18,000	0	0
	30人						
	200円						
20 昔の映画鑑賞会 ～潮田の休日～ (全1回×2)	成人	12,000	4,000	8,000	12,000	0	0
	20人						
	200円						
21 沖縄返還50年 鶴見の沖縄の歴史 【新規】(全1回)	成人	8,000	2,000	6,000	6,000	2,000	0
	20人						
	300円						
22 カポエイラ体験 *共催：ABCジャパン 【新規】(全1回)	成人	11,000	6,000	5,000	9,000	0	2,000
	16人						
	300円						
23 留学生に学ぶ *共催：国際学生会館 (全1回×2)	成人	15,000	8,000	7,000	10,000	5,000	0
	12人						
	300円						
24 鶴見川 【新規】(全1回)	成人	8,000	2,000	6,000	6,000	2,000	0
	20人						
	300円						
25 鶴見の歴史① ② (全1回×2)	成人	16,000	4,000	12,000	12,000	4,000	0
	20人						
	300円						
26 ぶらつるみ 【新規】(全1回)	成人	10,000	2,500	7,500	9,000	0	1,000
	15人						
	500円						
27 折り紙 (全1回)	成人	7,000	2,500	4,500	6,000	1,000	0
	15人						
	300円						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
28 福文字 【新規】(全1回)	成人	9,000	3,000	6,000	6,000	3,000	0
	12人						
	500円						
29 ホウ酸団子でゴキブリ退治 (全1回)	成人	4,000	0	4,000	0	4,000	0
	20人						
	200円						
30 カクテル教室 (全1回)	成人	18,000	3,000	15,000	6,000	12,000	0
	15人						
	1000円						
31 ソーセージ作り 【新規】(全1回)	成人	16,000	6,000	10,000	6,000	9,000	1,000
	10人						
	1000円						
32 イタリアの家庭料理 【新規】(全1回)	成人	16,000	6,000	10,000	6,000	9,000	1,000
	10人						
	1000円						
33 キムチ作り 【新規】(全1回)	成人	15,000	5,000	10,000	6,000	8,000	1,000
	10人						
	1000円						
34 みそ作り (全1回×2)	成人	79,000	29,000	50,000	18,000	60,000	1,000
	20人						
	2500円						
35 ラテンギターコンサート (全1回)	どなたでも	6,000	6,000	0	6,000	0	0
	参加自由						
	無料						
36 クラシックコンサート (全1回)	どなたでも	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	参加自由						
	無料						
37 朗読会 (全1回×2)	成人	8,000	5,000	3,000	6,000	2,000	0
	10人						
	300円						
38 絵手紙教室 (全1回×2)	成人	14,000	8,000	6,000	12,000	2,000	0
	10人						
	300円						
39 潮田交流プラザ秋まつり (全1回)	どなたでも	0	0	0	0	0	0
	当日自由参加						
	無料						
40 卓球大会 (全1回)	成人	10,000	0	10,000	0	0	10,000
	10チーム						
	1000円						
41 つるみみらい会議 (全1回×2)	成人	12,000	9,000	3,000	12,000	0	0
	10人						
	300円						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
42 ビブリオバトル 【新規】(全1回)	成人						
	10人						
	無料	0	0	0	0	0	0
43 ボードゲーム交流会 【新規】(全1回×3)	成人						
	10人						
	300円	0	-9,000	9,000	0	0	0
44 チャリティダンス (全1回)	成人						
	50人						
	無料	5,000	5,000	0	0	0	5,000
45 けん玉道場 (全12回)	どなたでも						
	当日参加自由						
	無料	34,000	34,000	0	24,000	0	10,000
46 横浜芸術アクション事業 パートナー事業 (1回)	小中学生～成人						
	10～20人/施設						
	400円	8,000	0	8,000	6,000	1,000	1,000
47 まだまだ知りたいわがまち鶴見 鶴見史跡巡りリレー講座 (全12回・1回/施設)	成人						
	全体で60人						
	2,000円/12回	10,000	0	10,000	8,000	1,000	1,000
合計		744,000	397,000	347,000	526,000	155,000	63,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市潮田地区センター 自主事業別計画書 (単表)

団体名 特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会

★子育て支援 (乳幼児と保護者)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 ベビーマッサージ	<p>【目的】 マッサージをしながら親子のスキンシップを図り、親子の絆を深めます。</p> <p>【内容】 指導者の下で、親が子のマッサージをすることで、親子がたっぷりふれあい楽しい時間を共有します。</p>	5月・10月 2回 各3日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
2 リズム体操	<p>【目的】 親子一緒にリズム遊びをすることで、親子の絆を深めます。</p> <p>【内容】 保育士の指導の下で、リズムに乗って、体を動かすことで、想像力や表現力を養います。</p> <p>【協力】 鶴見乳幼児福祉センター保育園・入船の森保育園</p>	6月・11月 2回 各3日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3 英語で遊ぼう	<p>【目的】 初めて英語に触れる体験を楽しいものにします。</p> <p>【内容】 音楽に合わせて、遊びながら、耳と体で英語を体感します。</p>	6月・12月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
4 父親育児講座	<p>【目的】 父親の育児参加、父親の交流</p> <p>【内容】 育児の初歩、親子ふれあい遊び、絵本読み聞かせ、仕事と育児の両立など</p> <p>【共催】 潮田地域ケアプラザ</p> <p>【協力】 NPO法人全日本育児普及協会</p>	8月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
5 はなしのお宿	<p>【目的】 幼時から本に親しむ、親子の仲間づくり</p> <p>【内容】 ボランティアグループによる読み聞かせ、パネルシアター、わらべ歌など</p>	毎月第3木曜日 年間11回(8月は休み)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
6 子育て相談	<p>【目的】 未就学児と保護者の居場所、保護者同士の情報交換、悩み事を気軽に相談できる場の提供</p> <p>【内容】 プレイルームで、子どもを遊ばせながら、鶴見区役所から派遣された子育て支援者が、親の話を聞いたり、アドバイスをします。</p> <p>【共催】 鶴見区福祉保健センターこども家庭支援課</p>	毎週水曜日午前 50回

★こどもの健全育成

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
7 うしおだこどもフェスタ 【新規】	【目的】1日こどもの日として、こどもが自由に過ごすことにより、地区センターの居場所機能の回復を図ります。 【内容】けん玉、万華鏡、折り紙、バルーンアートなど、こども遊びを行います。 【共催】つるみ子育て・個育ちフォーラム	6月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
8 こども化学講座	【目的】体験型の講座で、こどもに化学のおもしろさを伝えます。 【内容】入浴剤やカイロづくり、指紋検出など化学の知識を活かした楽しく学べる体験教室	7月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9 親子木工教室	【目的】現役の大工さんと木を使って作品を作ることにより、ものづくりの楽しさを体験します。 【内容】こどもが作りたい工作物を大工さんの指導の下で、親子が協力して製作します。 【協力】横浜建設一般労働組合鶴見支部	8月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
10 子どもアドベンチャー	【目的】小学校5・6年生を対象に、数学やロボットの体験教室を実施することにより、楽しさを学びます。 【内容】サイエンスフロンティア高校、中学の数学・物理部、ロボット探求部の生徒が小学生向けに工夫した体験型の講座を開催します。 【共催】横浜サイエンスフロンティア高校・中学	8月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
11 夏休み卓球教室	【目的】気軽に楽しめ、奥が深い卓球の基礎を学び体力増進に繋がります。 【内容】日本卓球協会上級指導員の指導により、4日間で卓球の基礎を楽しく学びます。	8月 1回 4日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
12ハロウィン写真展 【新規】	【目的】写真展を開催することで、地域の子どもたちが交流します。 【内容】ハロウィン仮装した子どもたちの写真を地区センターに持ち寄り展示します。	10月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
13認知症キッズ サポーター養成 講座	【目的】小中学生を対象に認知症の理解を深めます。 【内容】紙芝居、寸劇、ゲームを活用することにより、易しく認知症の説明をします。 【共催】認知症キャラバンメイトしおかぜ会、潮田地域ケアプラザ	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
14書初め教室	【目的】新春の書初めをすることにより、日本の伝統である毛筆の文化に触れます。 【内容】筆の使い方、筆文字の書き方を練習します。2枚書いて1枚は、地区センターに展示します。	1月 1回

★高齢者支援（健康・いきがいづくり・社会参加促進）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
15スマホ教室	<p>【目的】高齢者を中心とするスマホ初心者の社会参加を促進します。</p> <p>【内容】スマホを購入したけど、十分に使いこなせていない方々を対象に、3日間で基本操作、ネット検索、アプリの使い方を指導します。</p> <p>【協力】鶴見パソコンボランティア協会</p>	6月・11月 2回 各3日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
16健康体操	<p>【目的】高齢者を主たる対象として、健康づくりを支援します。</p> <p>【内容】指導者のもとで、ストレッチ、ひざ痛予防などを学びます。</p>	5月・10月 2回 各4日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
17フレイル予防講座 【新規】	<p>【目的】フレイル予防を促進することにより、健康寿命の延伸を目指します。</p> <p>【内容】フレイルの概念、予防法の紹介・簡単な実践</p> <p>【共催】潮田地域ケアプラザ</p> <p>【協力】鶴見区福祉保健センター</p>	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
18ポッチャ体験	<p>【目的】ポッチャ体験により、レクレーションと健康増進を図ります。</p> <p>【内容】さわやかスポーツ普及委員の指導のもとで、ポッチャのルールを習い、実際にゲームをします。</p> <p>【協力】さわやかスポーツ普及委員</p>	8月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
19落語	<p>【目的】落語を聞いて笑うことで、生きがい、社会参加に繋がります。</p> <p>【内容】落語2席、色物1席を行います。</p> <p>【協力】横浜市職員落語愛好会</p>	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
20昔の映画鑑賞会	<p>【目的】高齢者に人気のある懐かしい映画を見ることで、余暇の充実、生きがい、社会参加促進を図ります。</p> <p>【内容】1950年代、60年代の映画全盛期時代の懐かしい映画を鑑賞します。</p>	7月・10月 2回 各1日

★多文化共生・国際理解

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
21 沖縄返還50年 鶴見の沖縄の歴史 【新規】	【目的】潮田と沖縄の歴史を学ぶことにより、住んでいる地域の理解を深めます。 【内容】潮田地区の成り立ち、沖縄、南米との関係について、講義形式により学びます。 【協力】沖縄県人会、鶴見歴史の会	5月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
22 カポエイラ体験 【新規】	【目的】カポエイラ体験により、楽しくブラジルの文化を学びます。 【内容】格闘技と音楽とダンスの要素が混じったブラジルのカポエイラを体験することにより、楽しく、多文化共生の精神を体感します。 【共催】ABCジャパン	10月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
23 留学生に学ぶ	【目的】外国人が全市で2番目に多い鶴見区で、留学生の話聞くことにより、多文化共生や国際理解を深めます。 【内容】国際学生会館に滞在する留学生から、生活、文化、食事、学校など、出身国の実情について、話を聞きます。 【共催】横浜市国際学生会館	6月・2月 2回 各1日

★鶴見の魅力を知る

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
24 鶴見川 【新規】	【目的】鶴見川を知ることにより、地域の理解と愛着を深めます。 【内容】鶴見川について、自然環境、生物、文化的背景を講義形式で学びます。	7月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
25 鶴見の歴史 I、II	【目的】鶴見の歴史・文化を知ることにより、地域の理解と愛着を深めます。 【内容】總持寺、花月園、鶴見線、横浜市電、京急線、京浜工業地帯など鶴見の歴史・文化・産業について、講義形式で学びます。	11月・2月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
26 ぶらつるみ 【新規】	【目的】地域の街歩きをすることで、地域の理解と愛着を深めます。 【内容】案内人のガイドで、鶴見の見どころを歩きます。	11月 1回

★趣味・生活

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
27折り紙	【目的】折り紙で、趣味、余暇の充実を図ります。 【内容】日本の伝統文化である折り紙を楽しく学びます。	4月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
28福文字 【新規】	【目的】誰でも簡単に書ける福文字の書き方のコツを学びます。 【内容】季節にちなんだ福文字と絵をはがきに描きます。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
29ホウ酸団子で ゴキブリ退治	【目的】ホウ酸団子で、ゴキブリを退治して、さわやかなまちづくりを目指します。 【内容】消費生活推進員の指導の下で、ホウ酸団子を作ります。 【協力】潮見橋地区消費生活推進員	4月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
30カクテル教室	【目的】カクテルをつくることにより、文化的な背景を学び、生活を豊かにします。 【内容】シェーカーの振り方、ベースとなる酒とリキュールの混ぜ方などカクテルの基礎知識を学び、家庭で作れるようにします。	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
31ソーセージ作り 【新規】	【目的】ソーセージを手作りすることで、食生活を豊かにします。 【内容】講師の指導の下で、ソーセージの文化的背景を学び実際に作ります。	1月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
32イタリアの家庭料理 【新規】	【目的】自宅でも気軽に作れるイタリア家庭料理を学び食生活を豊かにします。 【内容】レストランで食べるイタリア料理とは違った一般家庭で食べる料理を学びます。 コロナ収束後 料理室利用促進の一環	9月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
33キムチ作り 【新規】	【目的】隣国の国民食であるキムチを通して、隣国の食文化を学びます。 【内容】日本でも身近に手に入る食材料で、本格的なキムチを漬ける方法を学びます。	2月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
34みそ作り	【目的】日本の伝統的な調味料であるみそ スーパーで買わなくても自宅で作れることを紹介します。 【内容】大豆、塩、麴を使用して、本格的なみそ作りを体験します。	3月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
35ラテンギター コンサート	【目的】地域住民に気軽にラテン音楽を聴く、機会を提供します。 【内容】地域で活動するギタリストによるラテンミュージックコンサート	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
36クラシックコ ンサート	【目的】地域住民にコンサートホールに行かなくても、オーケストラによる生演奏の機会を提供します。 【内容】ヨコハマベイフィルハーモニーの演奏	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
37朗読会	【目的】朗読を聞くことにより、心を豊かにします。 【内容】ボランティアグループによる文学作品の朗読会	11月・2月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
38絵手紙教室	【目的】絵手紙のスキルを習うことで、暑中見舞い、年賀状に活用して、生活を豊かにします。 【内容】果物などモチーフを持参して、絵を描くスキルを習います。	6月・11月 2回

★交流・まちづくり

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
39潮田交流プラザ秋まつり	<p>【目的】潮田交流プラザ3館合同の秋まつりを実施することで、サークルの発表の機会を創出するとともに、地域交流を図ります。</p> <p>【内容】サークルの活動発表、作品展示、国際学生会館、地域ケアプラザ、潮田地区5連合の屋台</p>	9月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
40 卓球大会	<p>【目的】潮田地区センターで、卓球を楽しむサークルが、大会を通して交流します。</p> <p>【内容】 男子2人、女子2人 合計4人で1チームを構成します。男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルスを戦い、順位を付けます。</p>	2月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
41つるみみらい会議	<p>【目的】地域の魅力・課題を発見し、将来像や解決策を話し合います。地域に関する知識を深めて、まちづくりに貢献します。</p> <p>【内容】毎回、1人から3人の鶴見区内で活動する方を招いて基調のトークを行います。その後、参加者で議論をします。</p>	10月・2月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
42ビブリオバトル 【新規】	<p>【目的】ビブリオバトルを開催することで、読書が好きな参加者同士の交流を図ります。 また、図書コーナーの利用促進に繋がります。</p> <p>【内容】ビブリオバトルを開催します。チャンプ本に選定された本は、地区センターで購入して、図書コーナーに配架します。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
43ボードゲーム交流会 【新規】	<p>【目的】ボードゲームで交流します。 会議室等の利用促進に繋がります。</p> <p>【内容】カタンの開拓者などボードゲームの愛好家が集まり、ゲームを通して交流します。</p>	7月・10月・1月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
44チャリティダンス	<p>【目的】社交ダンスを通して、交流します。</p> <p>【内容】チャリティダンスパーティを行います。参加費は無料ですが、寄付を募ります。集まった寄付金は、全額、鶴見区社会福祉協議会へ寄付します。</p>	10月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
45けん玉道場	<p>【目的】日本の伝統遊具であるけん玉の技を習得することにより、集中力の養成や達成感の醸成、認知症予防、外国人との交流に活かすことができます。</p> <p>【内容】けん玉の指導者から、10級から1級までの技を習います。3月には級位認定会を実施します。</p> <p>【協力】日本けん玉協会鶴見支部</p>	毎月第3木曜日 12回 3月は級位認定会

★施設間合同事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
46横浜芸術アクション事業パートナー事業【新規】	<p>【目的】横浜市の芸術アクション事業と連携して、鶴見区の芸術文化発信と相互交流を図る</p> <p>【内容】3年周期で継続的に開催されている横浜市の芸術アクション事業（下記）のパートナー事業</p> <p>令和4年度「音楽」 令和5年度「横浜トリエンナーレ」 令和6年度「ダンス」</p> <p>地区センター等で活動する団体が、サルビアホールまたは地区センターで合同発表会をする。</p> <p>【共催】サルビアホール</p>	横浜市の芸術アクション事業開催時期 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
47まだまだ知りたいわがまち鶴見 鶴見史跡巡りリレー講座【新規】	<p>【目的】鶴見区内を細かく散策し、まだ知らない鶴見を発見する。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①施設間合同事業 ②各講義と散策のダブル講座 ③各地域の古老に地域の歴史を聴く ④ワックンカルタを元に散策、拠点は各施設 <p>【中央】鶴見神社田祭り【潮田】臨海工業地帯【公園】潮田神社【寛政】鶴見と沖縄【生麦】生麦事件【寺尾】二つ池【上寺尾】寺尾城趾【ログハウス】横溝屋敷【末吉】兜塚【新鶴見】夢見ヶ崎【矢向】日枝神社お神楽【市場】一里塚</p>	全12回 1回/施設

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市潮田地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

（単位：千円）

提案額 (a)	38,833	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	38,833	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	2,907	
自主事業収入 [B]	347	
雑入 [C]	601	
小計【ア】 ([A]~[C])	3,855	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	37,864	【ウ】 - 【ア】
指定管理料②（ニーズ対応費分） [E]	969	[A] × 1/3
小計【イ】 ([D]~[E])	38,833	指定管理料の計
収入合計 ([ア] + 【イ])	42,688	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	21,797	
事務費 [b]	1,511	
自主事業費 [c]	744	
管理費 A（光熱水費等） [d]	7,320	
管理費 B（保守管理費等） [e]	8,376	
公租公課 [f]	956	
事務経費 [g]	1,015	
小計【ウ】 ([a]~[g])	41,719	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	969	[E]と同額になります。
小計【エ】 ([h])	969	ニーズ対応費の計
支出合計 ([ウ] + 【エ])	42,688	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市潮田地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位: 千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
利用料金収入			ア	2,907	
			イ		
			ウ		
			エ		
			オ		
			カ		
			キ		
			ク		
			ケ		
	小 計		[A]	2,907	ア～ケ
自主事業収入		自主事業計画書 (様式3) のとおり	コ	347	
			サ		
			シ		
			ス		
			セ		
	小 計		[B]	347	コ～セ
雑入	印刷代	8千円/月	ソ	96	
	自動販売機手数料	21千円×2台/月	タ	504	
	その他		チ	1	
			ツ		
			テ		
			ト		
	小 計		[C]	601	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	3,855	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市潮田地区センター

令和 4 年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
人件費	正規雇用職員		ア	7,156	
	臨時雇用職員	主任、スタッフ	イ	13,011	
	対象外の人件費		ウ	1,630	ウ-1～ウ-4
	社会保険料		ウ-1	1,100	
	通勤手当		ウ-2	430	
	健康診断費		ウ-3	40	
	勤労者福祉共済掛金	中退共掛金	ウ-4	60	
	小 計		[a]	21,797	ア～ウ
事務費	旅費		エ	5	
	消耗品費		オ	500	
	会議賄い費		カ	50	
	印刷製本費		キ	0	
	通信費		ク	150	
	使用料及び賃借料		ケ	152	ケ-1～ケ-2
	横浜市への支払い分	自販機目的外使用料2台分	ケ-1	82	
	その他		ケ-2	70	
	備品購入費		コ	100	
	図書購入費	ニーズ対応で支出	サ	0	
	施設賠償責任保険		シ	16	
	職員等研修費		ス	6	
	振込手数料		セ	7	
	リース料		ソ	175	
	手数料		タ	350	
	地域協力費		チ		
			ツ		
			テ		
小 計		[b]	1,511	エ～テ	
自主事業費			[c]	744	
管理費 A	電気料金		ト	6,000	
	ガス料金		ナ	30	
	上下水道料金		ニ	1,290	
	小 計		[d]	7,320	ト～ニ
管理費 B	清掃費		ヌ	2,400	
	修繕費		ネ	300	
	機械警備費		ノ	200	
	設備保全費		ハ	5,476	ハ-1～ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	1,410	
	消防設備保守		ハ-2	110	
	電気設備保守		ハ-3	700	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	30	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費		ハ-6	3,226	
	共益費		ヒ	0	
		フ			
		ヘ			
小 計		[e]	8,376	ヌ～ヘ	
公租公課	事業所税	法人税等	ホ	5	
	消費税		マ	926	
	印紙税		ミ	25	
	その他 ()		ム		
	小 計		[f]	956	ホ～ム
事務経費	本部分		メ	1,015	
	当該施設分		モ		
	小 計		[g]	1,015	メ～モ
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		41,719	[a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。